

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学藤が丘病院救命救急センターにおける胃管挿入に関する咽頭・喉頭・声帯損傷と挿入後出血の後方視的検討		
1. 研究の対象および研究対象期間 昭和大学藤が丘病院に2016年4月1日から2020年3月31日までに心肺停止で救急搬送された患者さんが対象となります。		
2. 研究目的・方法 救命救急センターには心肺停止状態で搬送される患者さんに、誤嚥の予防やマスク換気により胃内に入った空気を脱気する目的で鼻や口からチューブ(胃管)が挿入されます。患者さんによっては、解剖学的な理由から挿入に難渋し、熟練した医師でも鼻や喉に損傷を引き起こすことがあります。本研究では診療録の記載をもとに胃管挿入にかかった時間を2分以内に挿入できた群(Smooth)と2分以上かかった群(Difficult群)の2群にわけ、胃管挿入に要した回数、損傷について後方視的に検討します。		
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年1月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 年齢、性別、診療録に記載された胃管挿入時間・回数・合併症の有無と程度		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません		
6. 研究組織		
研究責任者	所属	職位
前田 敦雄	昭和大学藤が丘病院救命救急センター 救命救急科	准教授
研究分担者		

氏名	所属	職名
林 宗貴	昭和大学藤が丘病院救命救急センター	救命救急科 教授
宮本 和幸	昭和大学病院	救命救急科 准教授
佐々木 純	昭和大学江東豊洲病院	救急診療科 准教授
齋藤 弘美	昭和大学藤が丘病院救命救急センター	救命救急科 助教
鈴木 恵輔	昭和大学病院	救命救急科 助教
中村 元保	昭和大学病院	救命救急科 助教（医科）
八木 正晴	昭和大学 医学部	救急・災害医学講座 准教授
土肥 謙二	昭和大学 医学部	救急・災害医学講座 教授

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 救命救急センター

氏名：前田 敦雄

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1 - 3 0

電話番号：045-971-1151